



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月7日

上場会社名 神鋼鋼線工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5660 URL https://www.shinko-wire.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北山 修二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 吉田 裕彦 (TEL) 06-6411-1051
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	25,545	6.0	1,032	22.2	1,100	23.7	849	13.5
2024年3月期第3四半期	24,097	4.0	845	2.9	889	△4.2	748	△1.1

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 702百万円(△8.8%) 2024年3月期第3四半期 770百万円(2.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	143.75	—
2024年3月期第3四半期	126.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	43,771	23,208	53.0
2024年3月期	43,197	22,831	52.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 23,208百万円 2024年3月期 22,831百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2025年3月期	—	30.00	—		
2025年3月期(予想)				20.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,800	6.3	1,050	2.6	1,100	3.2	850	△6.2	143.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期3Q	5,912,999株	2024年3月期	5,912,999株
2025年3月期3Q	2,982株	2024年3月期	2,699株
2025年3月期3Q	5,910,146株	2024年3月期3Q	5,910,537株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測情報の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 財政状態及び経営成績の状況

当期におけるわが国経済は、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっておりますが、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されております。一方で、当社グループを取り巻く需要環境は、中東地域をめぐる情勢等の地政学リスクの長期化、原材料・人件費を始めとした諸コストの上昇、アメリカの政策動向等、不透明な状況が継続しております。

このような状況の中、当社グループでは、諸コストの上昇に対する販売価格改定、高付加価値製品の販売拡大、徹底したコスト削減等に努めたことにより、当期における当社グループの連結業績は、売上高は25,545百万円と前年同期に比べ1,448百万円の増収、営業利益、経常利益はそれぞれ1,032百万円（前年同期比187百万円の増益）、1,100百万円（前年同期比210百万円の増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は849百万円（前年同期比100百万円の増益）となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント毎の経営成績は次のとおりです。

<特殊鋼線関連事業>

(PC関連製品) 公共事業分野における工事発注遅れの影響等により、販売数量は前年同期に比べ微減となりました。

(ばね・特殊線関連製品) 主力の自動車分野における販売数量は、自動車メーカーの認証問題による生産調整や、中国での日系自動車メーカーの販売不振影響等により、前年同期に比べ減少しました。一方で、プリンター分野における販売数量は、需要回復影響により、前年同期に比べ増加し、全体の販売数量は前年同期に比べ増加しました。

その結果、特殊鋼線関連事業全体の販売数量は前年同期に比べ増加し、売上高は13,705百万円と前年同期に比べ748百万円の増収となり、営業利益は448百万円（前年同期比187百万円の増益）となりました。

<鋼索関連事業>

各業界の人手不足や諸コストの上昇影響等により、需要は依然として低水準で推移しておりますが、販売価格改定実施による一時的な駆け込み需要の発生や、為替影響による輸出案件の増加等により、販売数量は前年同期に比べ増加し、売上高は10,251百万円と前年同期に比べ550百万円の増収となりました。一方で、諸コストの上昇影響等により、営業利益は460百万円（前年同期比52百万円の減益）となりました。

<エンジニアリング関連事業>

土木分野における一部大型案件終了の影響がありましたが、一方で、建築分野における万博関連受注の増加影響等により、売上高は1,542百万円と前年同期に比べ149百万円の増収となり、営業利益は85百万円（前年同期比50百万円の増益）となりました。

<その他>

不動産関連事業の売上高、営業利益はそれぞれ45百万円、38百万円と前年同期並みとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末との比較において、次のとおりとなりました。

総資産は、574百万円増加の43,771百万円となりました。これは主として電子記録債権の増加、売掛金の減少によるものです。

負債は、196百万円増加の20,563百万円となりました。これは主として短期借入金の増加、長期借入金の減少及び賞与引当金の減少によるものです。

純資産は、377百万円増加の23,208百万円となりました。これは主として利益剰余金の増加によるものです。また、自己資本比率は53.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期の業績予想につきましては、2024年11月7日に公表いたしました業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては2025年2月7日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,025	2,704
受取手形	133	163
売掛金	4,474	3,900
電子記録債権	3,909	5,688
商品及び製品	5,384	5,127
仕掛品	3,841	3,873
原材料及び貯蔵品	2,412	2,351
その他	502	599
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	23,682	24,408
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,628	2,531
機械装置及び運搬具（純額）	5,149	5,110
工具、器具及び備品（純額）	101	82
土地	5,852	5,852
リース資産（純額）	2	1
建設仮勘定	127	232
有形固定資産合計	13,862	13,811
無形固定資産	261	251
投資その他の資産		
投資有価証券	1,886	1,810
繰延税金資産	751	702
退職給付に係る資産	2,566	2,638
その他	211	175
貸倒引当金	△25	△25
投資その他の資産合計	5,391	5,300
固定資産合計	19,515	19,363
資産合計	43,197	43,771

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,722	2,362
短期借入金	4,901	6,076
リース債務	1	1
未払費用	964	1,087
未払法人税等	332	62
契約負債	66	44
賞与引当金	625	250
その他	805	912
流動負債合計	10,418	10,797
固定負債		
長期借入金	5,275	4,844
リース債務	0	-
役員退職慰労引当金	9	5
環境対策引当金	23	16
災害損失引当金	-	92
退職給付に係る負債	4,518	4,732
その他	119	75
固定負債合計	9,947	9,765
負債合計	20,366	20,563
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,062	8,062
資本剰余金	8,164	8,164
利益剰余金	4,731	5,255
自己株式	△3	△3
株主資本合計	20,955	21,479
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	495	461
為替換算調整勘定	189	189
退職給付に係る調整累計額	1,190	1,077
その他の包括利益累計額合計	1,876	1,728
純資産合計	22,831	23,208
負債純資産合計	43,197	43,771

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	24,097	25,545
売上原価	19,852	21,014
売上総利益	4,244	4,531
販売費及び一般管理費	3,399	3,498
営業利益	845	1,032
営業外収益		
受取利息	45	42
受取配当金	59	59
持分法による投資利益	-	39
固定資産賃貸料	32	32
固定資産売却益	30	2
その他	48	10
営業外収益合計	215	187
営業外費用		
支払利息	47	61
社債利息	0	-
持分法による投資損失	37	-
出向者負担金	41	19
固定資産廃棄損	15	8
その他	29	29
営業外費用合計	171	119
経常利益	889	1,100
特別利益		
投資有価証券売却益	-	166
受取保険金	-	5
特別利益合計	-	172
特別損失		
災害による損失	-	※1 129
特別損失合計	-	129
税金等調整前四半期純利益	889	1,143
法人税、住民税及び事業税	134	179
法人税等調整額	6	114
法人税等合計	141	293
四半期純利益	748	849
親会社株主に帰属する四半期純利益	748	849

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	748	849
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	90	△34
為替換算調整勘定	11	0
退職給付に係る調整額	△90	△112
持分法適用会社に対する持分相当額	10	△0
その他の包括利益合計	21	△147
四半期包括利益	770	702
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	770	702

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結損益計算書関係)

※1 災害による損失

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

2024年4月16日に発生いたしましたローブ製造所(尾上地区)におけるひょう被害による工場建屋の原状回復費用等の支出額及び支出見積額を計上しております。

なお、原状回復費用等の金額が確定していないものについては、見積額により災害損失引当金を計上しており、災害による損失には、当該引当金繰入額が含まれております。

また、ひょう被害による損害につきましては損害保険を付保しており、その一部を受領しておりますが、現時点で当該損害に係る保険金の受取総額は確定しておりません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

なお、当該変更による連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	特殊鋼線 関連事業	鋼索関連 事業	エンジニ アリング 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,956	9,701	1,393	24,051	45	24,097	—	24,097
セグメント間の内部売上高 又は振替高	372	133	1	507	—	507	△507	—
計	13,328	9,835	1,394	24,558	45	24,604	△507	24,097
セグメント利益	260	512	35	808	36	845	—	845

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産関連事業であります。

(注2) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	特殊鋼線 関連事業	鋼索関連 事業	エンジニ アリング 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	13,705	10,251	1,542	25,499	45	25,545	—	25,545
セグメント間の内部売上高 又は振替高	417	156	3	577	—	577	△577	—
計	14,122	10,407	1,546	26,076	45	26,122	△577	25,545
セグメント利益	448	460	85	994	38	1,032	—	1,032

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産関連事業であります。

(注2) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	712百万円	728百万円